

03-01-03

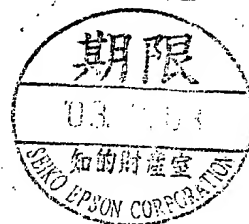
14

整理番号 J 0 0 7 9 9 8 6

発送番号 3 9 9 2 5 9

発送日 平成14年12月 3日 1 / 2

## 拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願2000-270431
起案日	平成14年11月25日
特許庁審査官	工藤 一光 9274 5W00
特許出願人代理人	上柳 雅誉(外 1名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

F005937  
出願

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物(1)～(8)に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

## 記

- (1)特開平11-135659号公報引例手配済〔例えば、第3、5図に関する記載を参照；導電性接合材S1、S2について〕
- (2)特開平7-74581号公報引例手配済〔例えば、第1、2図に関する記載を参照〕
- (3)特開平9-246904号公報引例手配済〔例えば、第2、7、20図に関する記載を参照；シリコン系導電接着剤を介して圧電振動片を接合する点について〕
- (4)特開平9-116047号公報引例手配済〔例えば、第4図に関する記載を参照；タングステンメタライズ電極について〕
- (5)実願平5-27975号(実開平6-81136号)引例手配済のCD-ROM〔例えば、第1図に関する記載を参照；硬質樹脂による導電性接着剤について〕
- (6)特開2000-22484号公報引例手配済〔例えば、第9～12、14、19図に関する記載；シリコン系導電接着剤を介して圧電振動片を接合する点について〕
- (7)特開昭62-207008号公報引例手配済〔例えば、第2図に関する記載を参照；導電接着剤4、7について〕
- (8)実願平1-143210号(実開平3-83665号)引例手配済のマイクロフィルム〔例えば、第1図に関する記載を参照；塗布装置について〕

請求項1～3に対して

上記引用例 1 ～ 8

なお、引用例 1 又は引用例 2 に記載されたものにおいて、マウント電極の表面に配置され、このマウント電極の表面と密着性が高い材料によって形成された導電性のアンカー部材を備えること、及び、この導電性のアンカー部材の上にシリコン系導電接着剤を介して圧電振動片を接合する程度のことは当業者が容易になし得ることと認める。

請求項 4 ～ 7 に対して

上記引用例 1 ～ 8

なお、引用例 1 又は引用例 2 に記載された方法において、マウント電極の表面に対して、電極表面の材料と密着性の高い、溶融状態の導電性接着剤を先端に付着させた治具を、電極表面に対してほぼ垂直に移動させて当接させ、次いで、この治具を前記垂直な方向に沿って離間させることにより、マウント電極の表面にアンカー部材を形成すること、及び、このアンカー部材の上にシリコン系導電接着剤を適用して圧電振動片を載置し、接合する程度のことは当業者が容易になし得ることと認める。

-----  
先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野     IPC第7版   H03H9/02、H03H3/02

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第4部伝送システム   TEL. 03 (3581) 1101内線3574